



東京ベイ通信

外科のご紹介

外科より

当院では経験豊富な外科医が24時間365日常駐していますので、休日や夜間での診断や管理判断の難しい場合もある虫垂炎や急性胆嚢炎、腹膜炎、気胸などの外科疾患が疑わしい場合は、ご紹介いただければ速やかに対応いたします。外科スタッフは10名（うち外科専門医5名）で年間約750例の手術に対応しており、低侵襲で疼痛が少なく、少しでも早く回復していただけるようスタッフ一同心懸けています。手術症例や病態に関するカンファレンスや勉強会を毎日行っており、安全な医療を提供できるように努力しています。



右下から坂本医師、神崎医師、溝上医師、窪田医師
右上から高田医師、笹松医師、吉川医師、木村医師

地域の先生方へ

当科では消化器、乳腺、甲状腺、呼吸器、末梢血管、ヘルニア、外傷及び熱傷などの疾患を外科で対応しています。腫瘍内科、放射線科、消化器内科、病理医との合同カンファレンスにおいて内視鏡切除などの内科治療か外科治療かの判断を正しく提供できるように努めています。また鼠径ヘルニア、虫垂炎をはじめとした良性疾患や悪性腫瘍において腹腔鏡や胸腔鏡による低侵襲手術を積極的に導入しており、術中内視鏡を使用した腹腔鏡内視鏡合同手術も行なっています。ぜひご紹介ください。



第22回地域医療講演会のご案内

平成30年3月14日（水）第22回地域医療講演会を開催致します。今回は一般講演に当院外科医師、特別講演として東京女子医科大学八千代医療センター 化学療法科診療科長准教授 倉持英和先生にご講演いただきます。

多くの先生方と顔を合わせ、顔と顔の見える連携を大切にしたいと考えておりますので、ご多忙とは存じますが是非ともご参加いただきますようお願い致します。詳細は別紙をご参照ください。運営スタッフ一同皆様のご来場を心よりお待ちしております。

